

事務事業名		積算業務事業				<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業			
総合計画	政策名	04 自然環境と生活環境の調和のとれたまちづくり				所属課	建設水道課	担当	建設担当
	施策名	02 快適な道路と公共交通網の整備				課長名	中島 正	担当者名	斎藤 衛
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名	関係法令・条例等	
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 26 年度)				<input type="checkbox"/> 期間限定 (平成 年度~平成 年度)			
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		<p>1 事務事業概要 現在使用中の積算プログラム及び関連機器については、5カ年リースで更新してきましたが、平成23年10月からは新たな更新をせずに単年度継続で、PC、プリンター等の機器を使用し経費の削減を図ってきました。しかし、現在使用しているPCがXP仕様のため来年度以降の保守が困難になります。これらの対応について、栃木県技術センターと富士通マーケティングで平成26年度から新たにインターネット回線で使用できるシステムを構築しており、県内各市町(独自の積算システムを持っている2市を除く)も平成26年度から新システムに移行する予定であり、当町についても平成26年度より新システムを導入したい。</p> <p>2 概算事業費 5カ年リース料金(H. 18. 10~H. 23. 9)  プログラム保守料 341,000円 (富士通マーケティング)  PC、プリンター借上げ料 640,000円 (日立キャピタル)  プログラム保守料 315,000円 (栃木県技術センター) 計 1,296,000円×5カ年=6,480,000円  新システム(H. 26. 4~) ※IDパスワード1名分使用ユーザー4名分の経費  初期セットアップ料金 640,000円 (導入初年度のみ)  プログラム使用料・サポート料・著作権料・基本料金等 760,000円  計 (640,000円+760,000円)×1年+760,000円×4年=4,440,000円(契約は栃木県技術センター)※消費税抜き</p>							

(1) 事務事業の目的と指標		(4) 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等)	工事発注に伴う積算業務	名称	単位
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載)	町発注の建設工事	ア 積算業務数	件
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのか記載)	適正な工事費の積算	イ	
		(5) 対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位
		名称	県
		ア 積算業務数	
		イ	
		(6) 成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位
		名称	
		ア 工事発注件数	
		イ	

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値 件	40	50	50	50	50	
	イ	実績値 件						
対象指標	ア	目標値 県	40	50	50	50	50	
	イ	実績値 県						
成果指標	ア	目標値 0	40	50	50	50	50	
	イ	実績値 0						

計画		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度	
事業費 投入量	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	663	1,400	760	760	760	760
	事業費計(A)	千円	663	1,400	760	760	760	760
人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	
	延べ業務時間	時間	120	150	200	200	200	200
	人件費計(B)	千円	480	600	800	800	800	800
トータルコスト(A)+(B)		千円	1,143	2,000	1,560	1,560	1,560	1,560

実績		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
事業費 投入量	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円					
	一般財源	千円					
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人					
	延べ業務時間	時間					
	人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	0	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的妥当性評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	町発注の工事費積算業務であり妥当である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	現在使用している機器の保守等が困難になり、業務に支障を及ぼすため。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	機器のリースが無くなり現在のPCを利用しインターネット回線を利用する。又、必要最低限の利用(ソフト使用ライセンスIDパスワード1回線)とする。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	町発注の工事積算業務であり受益者負担はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

### 3 事前評価結果

事前評価日： 平成 25 年 11 月 1 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等)

### 4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項
	<input type="checkbox"/> 再評価対象事業